
日医特定健康診査システム

ORCA PROJECT

経年処理実施マニュアル
(Version 1.2.1 対応)

1.0.2 版

2009 年 07 月 29 日

目次

1. 経年処理実施について	3
1.1.既に経年データ(前年度、今年度分請求を実施済み)が存在する場合	3
1.1.1. 名寄せ処理実施	3
1.1.2. 名寄せ処理実施後の確認	4
1.2.前年度のデータ(前年度請求を実施済み)が存在して、今年度継続受診を行う場合	9
1.2.1.受診券入力より継続受診する手順	10
1.2.2. 結果データ複製より継続受診する手順	15
1.3.経年データ(未実施)が存在せず、今年度新たに健診を始める場合	18
2. 経年処理マスタメンテナンスについて	19
2.1.経年処理マスタメンテナンス手順	19
2.2.経年マスタメンテナンス実施後の確認手順	25
3. (ver1.2.0)経年処理で、紐づけに失敗した場合	27
3.1.経年処理マスタメンテナンス手順	27
4. 経年処理実施後の注意点	33
4.1.経年処理マスタメンテナンス手順	33

注意) 今回マニュアルを改訂しましたが、

1. 経年処理実施について

2. 経年処理マスタメンテナンスについて

までは **ver1.1.9**での記述となっております。

また、3. (ver1.2.0)経年処理で、紐づけに失敗した場合

以降は **ver1.2.1**での記述となります。

1. 経年処理実施について

1.1. 既に経年データ(前年度、今年度分請求を実施済み)が存在する場合

日医特定健診サイト(<http://www.orca.med.or.jp/tokutei/index.rhtml>)よりVer1.1.9 へバージョンアップを実施してください。

a. ログイン画面

1.1.1. 名寄せ処理実施

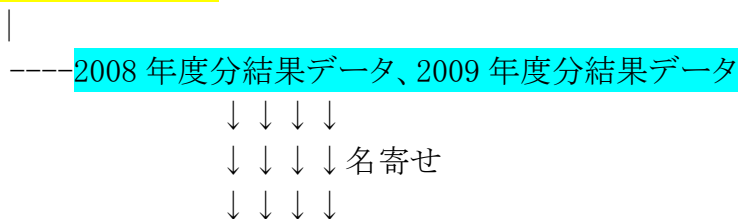
アップデート実施後、最初のログイン時に自動的に名寄せ処理が行われます。
詳細は下図を参照して下さい。

Ver1.1.9 の内部処理詳細図

~~~~~

Ver1.1.8 以前のデータ構造

2008 年度分受診券データ



Ver1.1.9 のデータ構造

2008 年度分受診券データ

2009 年度分受診券データ

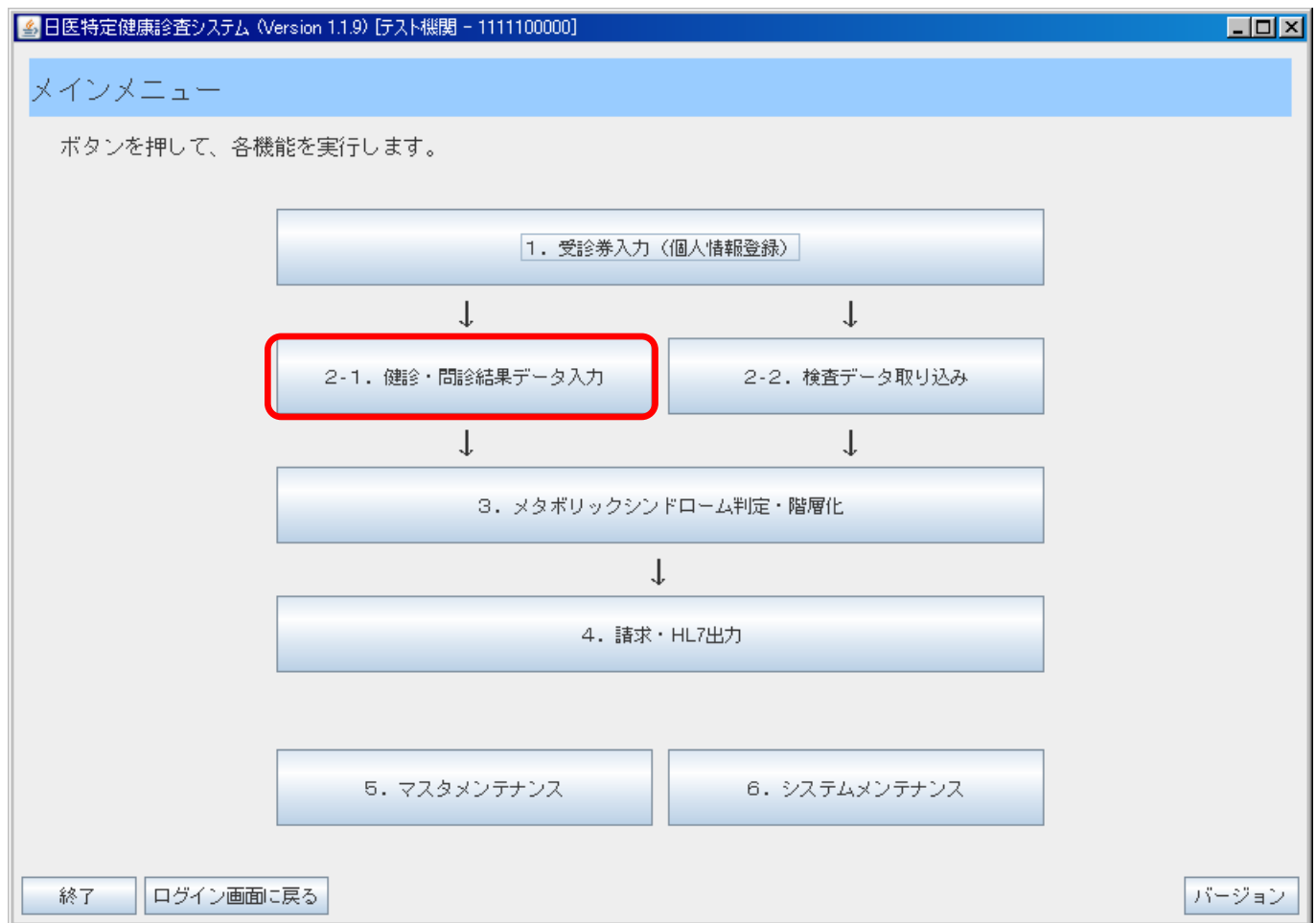


~~~~~

1.1.2.名寄せ処理実施後の確認

ログイン後、名寄せ処理が正常に実施したかどうかの確認を行います。

a.メインメニュー



2-1.健診・問診結果データ入力ボタンを押下します。

b.健診・問診結果データ一覧

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [テスト機関 - 1111100000]

健診・問診結果データ一覧

検索条件を入力し、検索ボタンを押して受診者を検索します。
受診者を選択し、画面下部のボタンを押して各処理を開始します。

氏名(カナ) 受診券整理番号 保険者番号

性別 ☒ 男性 ☒ 女性 生年月日 年齢 ~

健診実施日 ~ 入力 ☒ 済 ☒ 未

判定日 ~

結果通知日 ~ ☐ 今年度

	年度	受診券番号	受診者氏名	生年月日	性別	健診実施日	判定日	結果通知日	入力
☐	2009	000000000001	ゼロ	19701001	男性	20090702	20090702		済
☐	2009	333333333333	テストキカン	19701011	男性	20091010		20090702	済
☐	2009	222222222223	ニネン	19710101	男性	20090702			済
☐	2008	333333333333	テストキカン	19701011	男性	20080630			済
☐	2008	222222222223	ニネン	19710101	男性	20081010			済
☐	2007	333333333333	テストキカン	19701011	男性	20070101		20090702	済

戻る 結果データ削除 受診券削除 入力票印刷 受診券追加 受診券呼出 依頼書印刷 結果データ複製 結果データ入力

一覧画面に正しく一覧が表示される事を確認します。

健診・問診結果データ一覧画面では、「年度」の列が表示されるようになりました。

上図の画面を例として説明します。

検索条件の「今年度」のチェックを外した状態で検索を行ってください。これにより、全ての年度ごとのデータが表示されます。

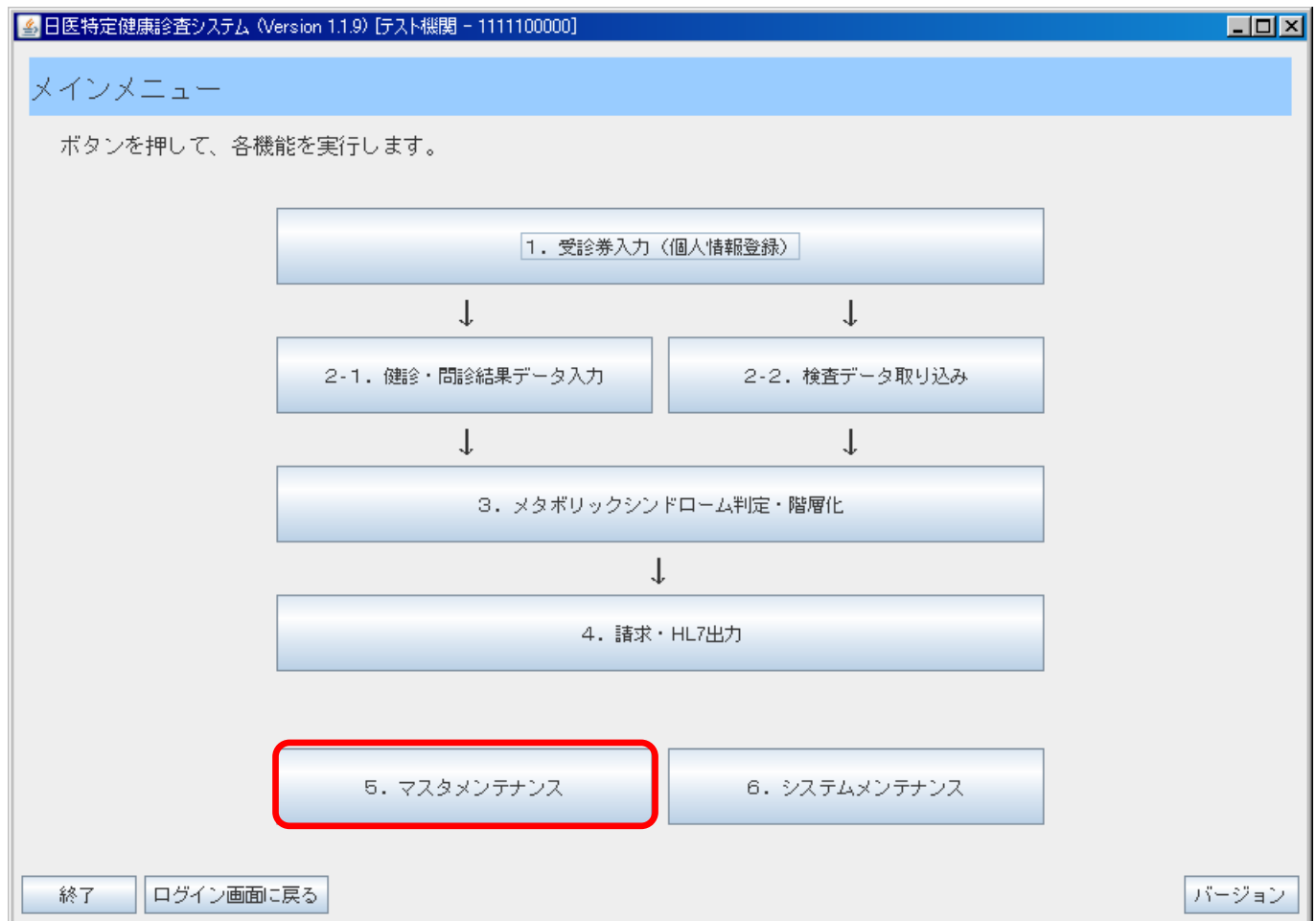
例) 検索を実施すると以下のようになります。

受診者ゼロの場合、今年度(2009 年度)のみの受診なので、1 件

受診者ニネンの場合、前年度(2008 年度)、今年度(2009 年度)の受診なので、2 件

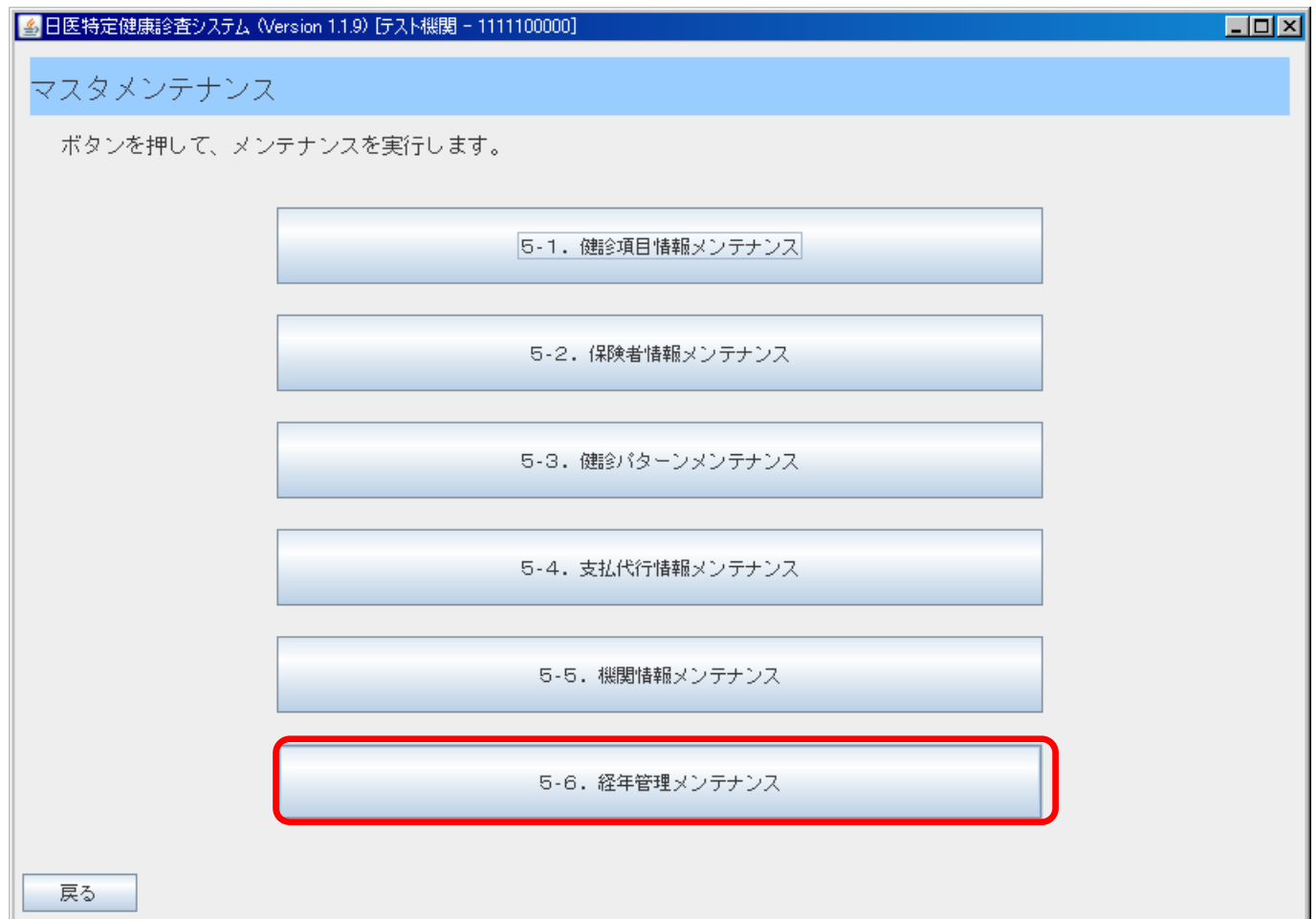
受診者テストキカンの場合、前々年度(2007 年度)、前年度(2008 年度)、今年度(2009 年度)の受診なので、3 件が表示されます。

c. メインメニュー



5. マスタメンテナンスボタンを押下します。

d. マスタメンテナンス



5-6.経年管理メンテナンスボタンを押下します。

e.経年マスタメンテナンス

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [テスト機関 - 1111100000]

経年マスタメンテナンス

一覧からレコードを選択し、画面下部のボタンを押して受診者の紐付けを実行します。

受診者紐付けID	受診券整理番号	氏名(漢字)	氏名(カナ)	生年月日	性別	更新日時
200907020001	33333333333		テストキカン	19701011	男性	20090702 00:00:00.0
200907020001	33333333333		テストキカン	19701011	男性	20090702 00:00:00.0
200907020001	33333333333		テストキカン	19701011	男性	20090702 00:00:00.0
200907020002	22222222223	にねん	ニネン	19710101	男性	20090702 00:00:00.0
200907020002	22222222223	にねん	ニネン	19710101	男性	20090702 00:00:00.0

戻る 編集 削除

b.健診・問診結果データ一覧で表示された受診者「ゼロ」、「ニネン」、「テストキカン」の内、受診者「ニネン」、「テストキカン」は前年度、今年度と受診履歴が存在する為、名寄せ処理の対象となります。

b.健診・問診結果データ一覧を例に経年処理を実施すると上図の様な結果となります。

※受診者テストキカンの場合、前々年度(2007年度)、前年度(2008年度)、今年度(2009年度)の受診なので、受診者紐づけID「200907020001」で紐づけられ、3件が表示されます。

※受診者ニネンの場合、前年度(2008年度)、今年度(2009年度)の受診なので、受診者紐づけID「200907020002」で紐づけられ、2件が表示されます。

※受診者ゼロの場合、今年度(2009年度)のみの受診なので、名寄せの対象外となり、表示されません。名寄せ処理が正しく行われた事が確認できます。

※単年度のみの受診者の場合は一覧に表示されません。

1.2.前年度のデータ(前年度請求を実施済み)が存在して、今年度継続受診を行う場合

前年度請求を実施済みで、今年度新たに継続受診を行う場合の登録手順を説明します。

a.健診・問診結果データ一覧

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [テスト機関 - 1111100000]

健診・問診結果データ一覧

検索条件を入力し、検索ボタンを押して受診者を検索します。
受診者を選択し、画面下部のボタンを押して各処理を開始します。

氏名(カナ) 受診券整理番号 保険者番号
 性別 ☒ 男性 ☒ 女性 生年月日 年齢 ~
 健診実施日 ~ 入力 ☒ 済 ☒ 未
 判定日 ~
 結果通知日 ~ ☐ 今年度

	年度	受診券番号	受診者氏名	生年月日	性別	健診実施日	判定日	結果通知日	入力
☐	2009	00000000001	ゼロ	19701001	男性	20090702	20090702		済
☐	2009	33333333333	テストキカン	19701011	男性	20091010		20090702	済
☐	2009	22222222223	ニネン	19710101	男性	20080702			済
☒	2008	18000000002	ケイネン	19701010	男性	20080708			済
☐	2008	33333333333	テストキカン	19701011	男性	20080630			済
☐	2008	22222222223	ニネン	19710101	男性	20081010			済
☐	2007	33333333333	テストキカン	19701011	男性	20070101		20090702	済
☐		33333333333	テストキカン	19701011	男性				未
☐		33333333333	テストキカン	19701011	男性				未
☐		22222222223	ニネン	19710101	男性				未

戻る 結果データ削除 受診券削除 入力票印刷 **受診券追加** 受診券呼出 依頼書印刷 **結果データ複製** 結果データ入力

上図の前年度(2008 年)受診者「ケイネン」が今年度継続受診を行う場合の手順を示します。

「受診券追加」ボタン又は、「結果データ複製」ボタンを押下します。

※「受診券追加」は新たに受診券を入力して継続受診を行う場合に使用します。

※「結果データ複製」は前年度の結果を複製して利用する場合に使用します。

「受診券追加」ボタン→1.2.1.受診券入力より継続受診する手順へ

「結果データ複製」ボタン→1.2.2.結果データ複製より継続受診する手順へ

1.2.1.受診券入力より継続受診する手順

前年度の受診者の「氏名かな」を検索して、今年度、継続受診を行う場合の手順を説明します。

a.受診券入力

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [テスト機関 - 1111100000]

受診券入力 (個人情報登録)

受診者の情報を入力し、「登録」ボタンを押して情報を登録します。
日レセ、登録済みデータ、QRコードから受診者の情報を取得することができます。

患者ID (日レセ連携) 日レセ読込 (日レセフォーマット) 受診券整理番号 28000000001 (半角数字11桁) 氏名 (カナ) ケイネン (全角のみ50文字以内) 交付日 (半角数字8桁) 有効期限 (半角数字8桁)	保険証情報 被保険者証等記号 111 (全角のみ20文字以内) 被保険者証等番号 222 (全角のみ20文字以内) 氏名 (漢字) けいねん (全角のみ50文字以内) 氏名 (通称) (全・半角50文字以内) 生年月日 19701010 (日レセフォーマット) 男女区分 ☐ 1: 男性 ☒ 2: 女性 (1 または 2)																				
契約情報 (保険者は半角数字8桁以内、支払代行機関は半角数字8桁) 保険者 11111111 11111111 (名称が設定されていません...) 支払代行機関 契約取りまとめ機関名 (全角のみ50文字以内)	受診者情報 郵便番号 1780064 (半角数字7桁) 住所 東京都 (全角のみ100文字以内) 自宅電話番号 (半角数字のみ) 携帯電話番号 (半角数字のみ) FAX番号 (半角数字のみ) E-Mail 携帯E-Mail																				
負担金額・割合 (金額は半角数字6桁以内、割合は小数点1桁以内) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>受診者の窓口負担</th> <th>金額または割合</th> <th>保険者負担上限額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本的な健診</td> <td> </td> <td> </td> <td> 円</td> </tr> <tr> <td>詳細な健診</td> <td> </td> <td> </td> <td> 円</td> </tr> <tr> <td>追加健診</td> <td> </td> <td> </td> <td> 円</td> </tr> <tr> <td>人間ドック</td> <td> </td> <td> </td> <td> 円</td> </tr> </tbody> </table> その他の健診による負担金額 円 (半角数字9桁以下)		受診者の窓口負担	金額または割合	保険者負担上限額	基本的な健診			円	詳細な健診			円	追加健診			円	人間ドック			円	
	受診者の窓口負担	金額または割合	保険者負担上限額																		
基本的な健診			円																		
詳細な健診			円																		
追加健診			円																		
人間ドック			円																		

凡例 入力必須項目 重要項目 青字 ORCA連携で検索に使用する項目 ピンク DB呼出で検索に使用する項目
 ※被保険者証等番号は、HL7 を出力するために必須です。

受診券整理番号を入力後、氏名カナに「ケイネン」と入力し、エンターキーを押します。
 すると前年度の受診者「ケイネン」の受診券情報がセットされます。(上図赤点線枠が対象)
 ※前年度から受診者情報に変更があった場合は、手入力で編集し登録します。

b. 受診券入力(同姓が複数登録されている場合)

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [テスト機関 - 1111100000]

受診券入力 (個人情報登録)

受診者の情報を入力し、「登録」ボタンを押して情報を登録します。
日レセ、登録済みデータ、QRコードから受診者の情報を取得することができます。

患者ID (日レセ連携) 日レセ読込 (日レセフォーマット)		保険証情報 被保険者証等記号 334 (全角のみ20文字以内) 被保険者証番号 444 (全角のみ20文字以内) 氏名 (漢字) けいねんはなこ (全角のみ50文字以内) 氏名 (通称) (全・半角50文字以内) 生年月日 19701011 (日レセフォーマット) 男女区分 <input type="radio" value="2"/> 2: 女性 <input type="radio" value="1"/> 1: 男性																					
受診券整理番号 66666666666 (半角数字11桁) 氏名 (カナ) ケイネン (全角のみ50文字以内) 交付日 (半角数字8桁) 有効期限 (半角数字8桁)		受診者情報 郵便番号 1780004 (半角数字7桁) 住所 東京都 (全角のみ100文字以内) 自宅電話番号 (半角数字のみ) 携帯電話番号 (半角数字のみ) FAX番号 (半角数字のみ) E-Mail 携帯E-Mail																					
契約情報 (保険者は半角数字8桁以内、支払代行機関は半角数字8桁) 保険者 11111111 11111111 (名称が設定されていません...) 支払代行機関 契約取りまとめ機関名 (全角のみ50文字以内)																							
負担金額・割合 (金額は半角数字6桁以内、割合は小数点1桁以内) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>受診者の窓口負担</th> <th>金額または割合</th> <th>保険者負担上限額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本的な健診</td> <td> </td> <td> </td> <td> 円</td> </tr> <tr> <td>詳細な健診</td> <td> </td> <td> </td> <td> 円</td> </tr> <tr> <td>追加健診</td> <td> </td> <td> </td> <td> 円</td> </tr> <tr> <td>人間ドック</td> <td> </td> <td> </td> <td> 円</td> </tr> </tbody> </table> その他の健診による負担金額 円 (半角数字9桁以下)					受診者の窓口負担	金額または割合	保険者負担上限額	基本的な健診			円	詳細な健診			円	追加健診			円	人間ドック			円
	受診者の窓口負担	金額または割合	保険者負担上限額																				
基本的な健診			円																				
詳細な健診			円																				
追加健診			円																				
人間ドック			円																				

凡例 入力必須項目 重要項目 青字 ORCA連携で検索に使用する項目 ピンク DB呼出で検索に使用する項目

※被保険者証番号は、HL7 を出力するためには必須です。

上図で、「ケイネン」と入力してエンターキーを押します。

※性別を前方一致で検索します。

例)「ケイネン」という同姓が複数いる場合

氏名カナフィールドに「ケイネン」と入力しエンターキーを押すと下記3名がリスト表示されます。

※「ケイネン タロウ、ケイネン ハナコ、ケイネン ジロウ」がデータベースに登録されているとします。

c. 受診者特定一覧リスト

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [テスト機関 - 1111100000]

受診者特定一覧

同姓同名の受診者が存在します。
受診者を選択してください。

受診券整理番号	氏名	カナ氏名	生年月日	性別
200900000001	けいねん	ケイネン タロウ	19701010	男性
355555555555	ケイネンジロウ	ケイネン ジロウ	19701101	男性
666666666666	けいねんはなこ	ケイネン ハナコ	19701011	女性

閉じる 選択

「ケイネン」という同姓より正しい受診者を上図の列項目の条件より選択します。

※リストに無い場合は、選択せずに「閉じる」ボタンを押下して下さい。

d. 受診券入力

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [テスト機関 - 1111100000]

受診券入力 (個人情報登録)

受診者の情報を入力し、「登録」ボタンを押して情報を登録します。
日レセ、登録済みデータ、QRコードから受診者の情報を取得することができます。

患者ID (日レセ連携) 日レセ読込 (日レセフォーマット) 受診券整理番号 30000000000 (半角数字11桁) 氏名 (カナ) ケイネン ジロウ (全角のみ50文字以内) 交付日 (半角数字8桁) 有効期限 (半角数字8桁)	保険証情報 被保険者証等記号 333 (全角のみ20文字以内) 被保険者証番号 333 (全角のみ20文字以内) 氏名 (漢字) ケイネンジロウ (全角のみ50文字以内) 氏名 (通称) (全・半角50文字以内) 生年月日 19701101 (日レセフォーマット) 男女区分 <input type="radio" value="1"/> 1: 男性 <input type="radio" value="2"/> 2: 女性 (1 または 2)															
契約情報 (保険者は半角数字8桁以内、支払代行機関は半角数字8桁) 保険者 11111111 11111111 (名称が設定されていません...) 支払代行機関 契約取りまとめ機関名 (全角のみ50文字以内)	受診者情報 郵便番号 1780006 (半角数字7桁) 住所 東京都 (全角のみ100文字以内) 自宅電話番号 (半角数字のみ) 携帯電話番号 (半角数字のみ) FAX番号 (半角数字のみ) E-Mail 携帯E-Mail															
負担金額・割合 (金額は半角数字8桁以内、割合は小数点1桁以内) <table border="1"> <thead> <tr> <th>受診者の窓口負担</th> <th>金額または割合</th> <th>保険者負担上限額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本的な健診</td> <td> </td> <td> 円</td> </tr> <tr> <td>詳細な健診</td> <td> </td> <td> 円</td> </tr> <tr> <td>追加健診</td> <td> </td> <td> 円</td> </tr> <tr> <td>人間ドック</td> <td> </td> <td> 円</td> </tr> </tbody> </table> その他の健診による負担金額 円 (半角数字9桁以下)	受診者の窓口負担	金額または割合	保険者負担上限額	基本的な健診		円	詳細な健診		円	追加健診		円	人間ドック		円	
受診者の窓口負担	金額または割合	保険者負担上限額														
基本的な健診		円														
詳細な健診		円														
追加健診		円														
人間ドック		円														

凡例 入力必須項目 重要項目 青字 ORCA連携で検索に使用する項目 ピンク DB呼出で検索に使用する項目

※被保険者証番号は、HL7 を出力するためには必須です。

c. 受診者特定一覧リストで「ケイネン ジロウ」を選択した場合、上図の様に受診券情報が設定されます。
(※上図赤点線枠が対象)

前年度の受診券情報より変更が無い場合は、そのまま「登録」ボタンを押下し、進めて下さい。

e.健診・問診結果データ一覧

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [テスト機関 - 1111100000]

健診・問診結果データ一覧

検索条件を入力し、検索ボタンを押して受診者を検索します。
受診者を選択し、画面下部のボタンを押して各処理を開始します。

氏名(カナ) 受診券整理番号 保険者番号
 性別 ☒ 男性 ☒ 女性 生年月日 年齢 ~
 健診実施日 ~ 入力 ☒ 済 ☒ 未
 判定日 ~
 結果通知日 ~ ☐ 今年度

	年度	受診券番号	受診者氏名	生年月日	性別	健診実施日	判定日	結果通知日	入力
☐	2009	00000000001	ゼロ	19701001	男性	20090702	20090702		済
☐	2009	33333333333	テストキカン	19701011	男性	20091010		20090702	済
☐	2009	22222222223	ニネン	19710101	男性	20090702			済
☐	2008	18000000002	ケイネン	19701010	男性	20080708			済
☐	2008	33333333333	テストキカン	19701011	男性	20080630			済
☐	2008	22222222223	ニネン	19710101	男性	20081010			済
☐	2007	33333333333	テストキカン	19701011	男性	20070101		20090702	済
☐		28000000001	ケイネン	19701010	男性				未
☐		33333333333	テストキカン	19701011	男性				未
☐		33333333333	テストキカン	19701011	男性				未
☐		22222222223	ニネン	19710101	男性				未

戻る 結果データ削除 受診券削除 入力票印刷 受診券追加 受診券呼出 依頼書印刷 結果データ複製 結果データ入力

一覧画面に戻ると、上図の様に一覧に今年度分の受診者「ケイネン」が表示されます。

※受診者「ケイネン」は、結果データ入力を未だ行っていない(未入力)為、年度フィールドが空で表示(上図赤点線枠)されています。結果データ入力後(※健診実施日を入力後)、年度が表示されます。

ここ以降の手順は、通常通り(Ver1.1.8 以前)「結果入力」→「メタボリック判定」→「請求処理」の順で行います。(手順は省略します)

1.2.2.結果データ複製より継続受診する手順

前年度(2008 年)の結果データを複製し、今年度利用する場合の手順を示します。

a.健診・問診結果データ一覧

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [テスト機関 - 1111100000]

健診・問診結果データ一覧

検索条件を入力し、検索ボタンを押して受診者を検索します。
受診者を選択し、画面下部のボタンを押して各処理を開始します。

氏名(カナ) 受診券整理番号 保険者番号

性別 ☒ 男性 ☒ 女性 生年月日 年齢 ~

健診実施日 ~ 入力 ☒ 済 ☒ 未

判定日 ~

結果通知日 ~ ☐ 今年度

	年度	受診券番号	受診者氏名	生年月日	性別	健診実施日	判定日	結果通知日	入力
☐	2009	00000000001	ゼロ	19701001	男性	20090702	20090702		済
☐	2009	33333333333	テストキカン	19701011	男性	20091010		20090702	済
☐	2009	22222222223	ニネン	19710101	男性	20090702			済
☒	2008	18000000002	ケイネン	19701010	男性	20080708			済
☐	2008	33333333333	テストキカン	19701011	男性	20080630			済
☐	2008	22222222223	ニネン	19710101	男性	20081010			済
☐	2007	33333333333	テストキカン	19701011	男性	20070101		20090702	済
☐		33333333333	テストキカン	19701011	男性				未
☐		33333333333	テストキカン	19701011	男性				未
☐		22222222223	ニネン	19710101	男性				未

戻る 結果データ削除 受診券削除 入力票印刷 受診券追加 受診券呼出 依頼書印刷 **結果データ複製** 結果データ入力

上図の受診者「ケイネン」を選択し、「結果データ複製」ボタンを押下します。

b.健診・問診結果データ入力

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [テスト機関 - 1111100000]

健診・問診結果データ入力

健診パターンを選択して、健診項目を表示します。値を入力して登録ボタンを押してください。
総合コメント欄・結果(文字列)欄でCtrlキー+Enterキー押下して入力ウィンドウを表示します。

受診者氏名	ケイネン	性別	男性	生年月日	19701010	年齢	39
健診パターン	特定健診	健診実施日	20090728	被保険者証等記号	111		
請求区分	基本的な健診	受診券整理番号	20000000001	被保険者証等番号	222		

メタボリック
シンドローム判定 未判定
保健指導階層化 未判定

総合コメント

項目名	検査方法	結果(数値)	結果(コード)	結果(文字列)	実施区分	基準値下限(...)	基準値上限(...)
身長		160.0			1:実施		
体重		50.0			1:実施		
BMI		19.5			1:実施	18.500	24.900
内臓脂肪面積		50.0			1:実施		
腹囲(実測)	実測	50.0			1:実施		
腹囲(自己判定)	自己測定	50.0			1:実施		
腹囲(自己申告)	自己申告	50.0			1:実施		
既往歴					1:実施		
具体的な既往歴					1:実施		
自覚症状					1:実施		
自覚症状所見					1:実施		
他覚症状					1:実施		

戻る クリア 登録

上図の様に前年度の結果が複製されます。※現行の複製機能と同様です。

- 1.「健診実施日」フィールドに今年度分の日付を入力します。
- 2.「受診券整理番号」フィールドに今年度の受診券番号を入力します。
- 3.結果データを今年度の結果に合わせ登録します。

※複製後、結果をクリアしたい場合は、「クリア」ボタンを押下します。

(削られるデータ)※上図の黄色点線枠

判定と階層化、結果(数値)、結果(コード)、結果(文字列)、総合コメント、
実施区分、H/L、判定、コメント

(残るデータ)※上図の緑点線枠

受診券番号、健診実施日、健診パターン、請求区分

c.健診・問診結果データ入力

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [テスト機関 - 1111100000]

健診・問診結果データ一覧

検索条件を入力し、検索ボタンを押して受診者を検索します。
受診者を選択し、画面下部のボタンを押して各処理を開始します。

氏名(カナ) 受診券整理番号 保険者番号
 性別 ☒ 男性 ☒ 女性 生年月日 年齢 ~
 健診実施日 ~ 入力 ☒ 済 ☒ 未
 判定日 ~
 結果通知日 ~ ☐ 今年度

	年度	受診券番号	受診者氏名	生年月日	性別	健診実施日	判定日	結果通知日	入力
☒	2009	200000000001	ケイネン	19701010	男性	20090728			済
☐	2009	000000000001	ゼロ	19701001	男性	20090702	20090702		済
☐	2009	333333333333	テストキカン	19701011	男性	20091010		20090702	済
☐	2009	222222222223	ニネン	19710101	男性	20090702			済
☐	2008	180000000002	ケイネン	19701010	男性	20080708			済
☐	2008	333333333333	テストキカン	19701011	男性	20080630			済
☐	2008	222222222223	ニネン	19710101	男性	20081010			済
☐	2007	333333333333	テストキカン	19701011	男性	20070101		20090702	済
☐		333333333333	テストキカン	19701011	男性				未
☐		333333333333	テストキカン	19701011	男性				未
☐		222222222223	ニネン	19710101	男性				未

一覧画面に戻ると、上図の通り、今年度(2009 年度)の結果データが登録された事が確認できます。
 ※年度が表示されています。(b.健診・問診結果データ入力を実施済み)

1.3.経年データ(未実施)が存在せず、今年度新たに健診を始める場合
経年データ(前年度)を持たない場合は、本処理(名寄せ)は行わない為、
受診券を新たに追加登録して通常通りの手順で登録を行ってください。

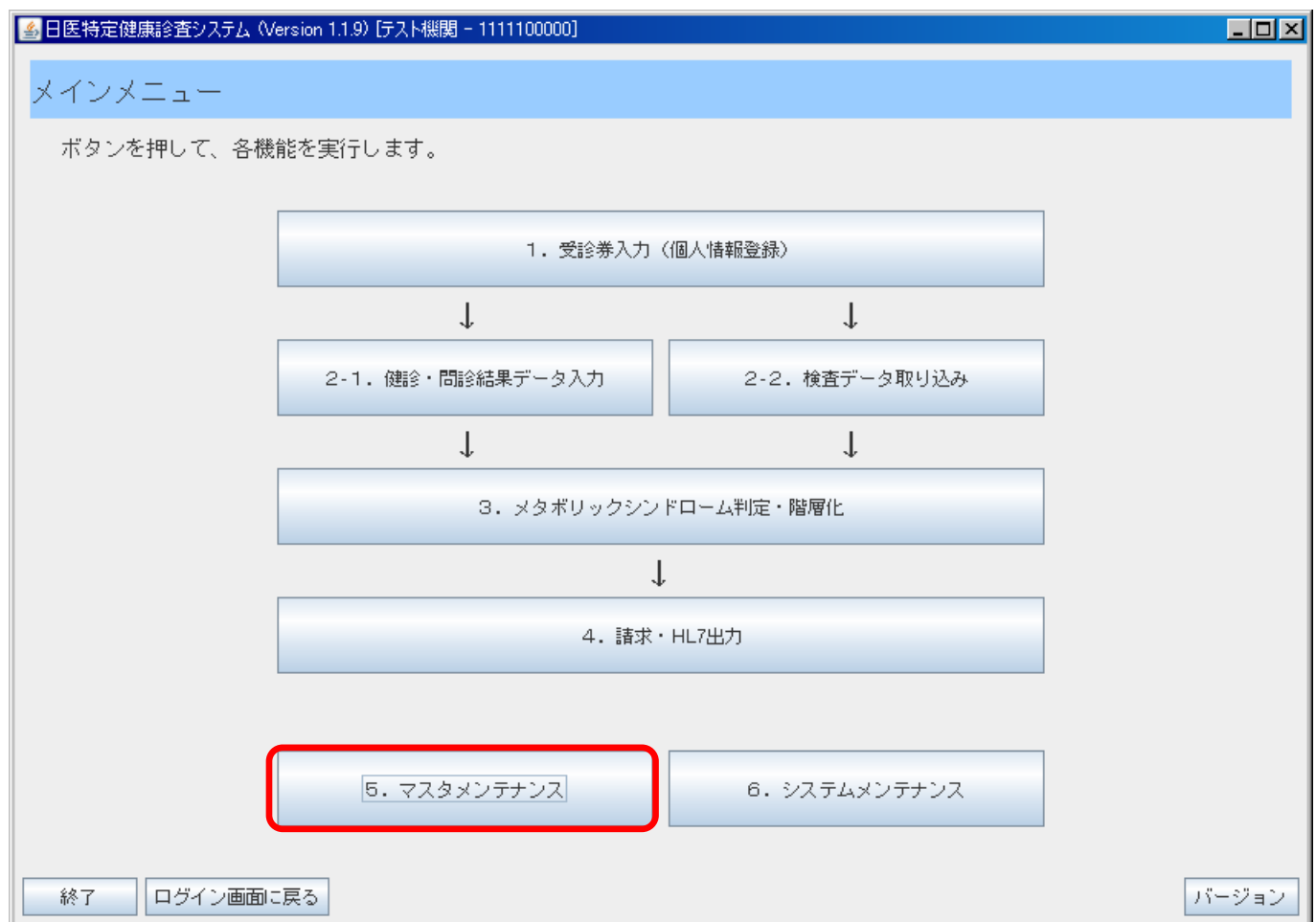
2. 経年処理マスタメンテナンスについて

経年処理は正常に実施されれば問題はありませんが、
受診券登録時に間違えて登録してしまった場合や、何かの原因でエラーとなった場合、
受診者情報の履歴を正しく紐づけする為のメンテナンス画面の手順を説明します。

2.1. 経年処理マスタメンテナンス手順

継続受診者の受診券登録時のミスにより、履歴の紐づけを行う場合の例を説明します。

a. メインメニュー



「5. マスタメンテナンス」ボタンを押下します。

b. マスタメンテナンス

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [テスト機関 - 1111100000]

マスタメンテナンス

ボタンを押して、メンテナンスを実行します。

- 5-1. 健診項目情報メンテナンス
- 5-2. 保険者情報メンテナンス
- 5-3. 健診パターンメンテナンス
- 5-4. 支払代行情報メンテナンス
- 5-5. 機関情報メンテナンス
- 5-6. 経年管理メンテナンス

戻る

「5. 6 経年管理メンテナンス」ボタンを押下します。

c. 経年マスタメンテナンス

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [てすと - 1111100000]

経年マスタメンテナンス

一覧からレコードを選択し、画面下部のボタンを押して受診者の紐付けを実行します。

受診者紐付けID	受診券整理番号	氏名(漢字)	氏名(カナ)	生年月日	性別	更新日時
200801010019	33333333333		テストキカン	19700305	男性	20090710 09:39:00.0
200801010019	33333333333		テストキカン	19700305	男性	20090710 09:39:00.0
200801010019	33333333333		テストキカン	19700305	男性	20090710 09:39:00.0
200907020001	200900000001	けいねん	ケイネン	19650310	男性	20090713 15:20:45.0
200907020002	200800000002	にねん	ニネン	19701010	男性	20090710 09:39:00.0

戻る 編集 削除

受診者紐づけ ID: 受診者の過去の受診券、結果データを紐づける為のシステムで使用する ID

上図(赤点線枠)の受診者「ケイネン」と受診者「ニネン」を例にとって紐づけ手順を説明します。

例) 「2009 年度のケイネン(紐づけ ID:200907020001)」を「2008 年度のニネン(紐づけ ID:200907020002)」に紐づけたい場合

d. 経年マスタメンテナンス

日医特定健康診断システム (Version 1.1.9) [てすと - 1111100000]

経年マスタメンテナンス

一覧からレコードを選択し、画面下部のボタンを押して受診者の紐付けを実行します。

受診者紐付けID	受診券整理番号	氏名(漢字)	氏名(カナ)	生年月日	性別	更新日時
200801010019	33333333333		テストキカン	19700305	男性	20090710 09:39:00.0
200801010019	33333333333		テストキカン	19700305	男性	20090710 09:39:00.0
200801010019	33333333333		テストキカン	19700305	男性	20090710 09:39:00.0
200907020001	200900000001	けいねん	ケイネン	19650310	男性	20090713 15:20:45.0
200907020002	200900000002	にねん	ニネン	19701010	男性	20090710 09:39:00.0

戻る 編集 削除

「2009 年度のケイネン(200900000001)」レコードを選択して「編集」ボタンを押下します。

e.経年マスタメンテナンス

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [てすと - 1111100000]

経年マスタメンテナンス | 編集

編集する受診者紐付けIDを入力してください。

氏名(漢字)	けいねん
氏名(カナ)	ケイネン
性別	男性
生年月日	19650310
受診者紐付けID	200907020001

戻る 登録

「ケイネン」の受診者紐づけ ID「200907020001」を「ニネン」の受診者紐づけ ID「200907020002」に書き換えて登録を行います。

f. 経年マスタメンテナンス

日医特定健康診査システム (Version 1.1.9) [てすと - 1111100000]

経年マスタメンテナンス

一覧からレコードを選択し、画面下部のボタンを押して受診者の紐付けを実行します。

受診者紐付けID	受診券整理番号	氏名(漢字)	氏名(カナ)	生年月日	性別	更新日時
200801010019	33333333333		テストキカン	19700305	男性	20090710 09:39:00.0
200801010019	33333333333		テストキカン	19700305	男性	20090710 09:39:00.0
200801010019	33333333333		テストキカン	19700305	男性	20090710 09:39:00.0
200907020002	200800000002	にねん	ニネン	19701010	男性	20090710 09:39:00.0
200907020002	200900000001	けいねん	ケイネン	19650310	男性	20090713 15:20:45.0

戻る 編集 削除

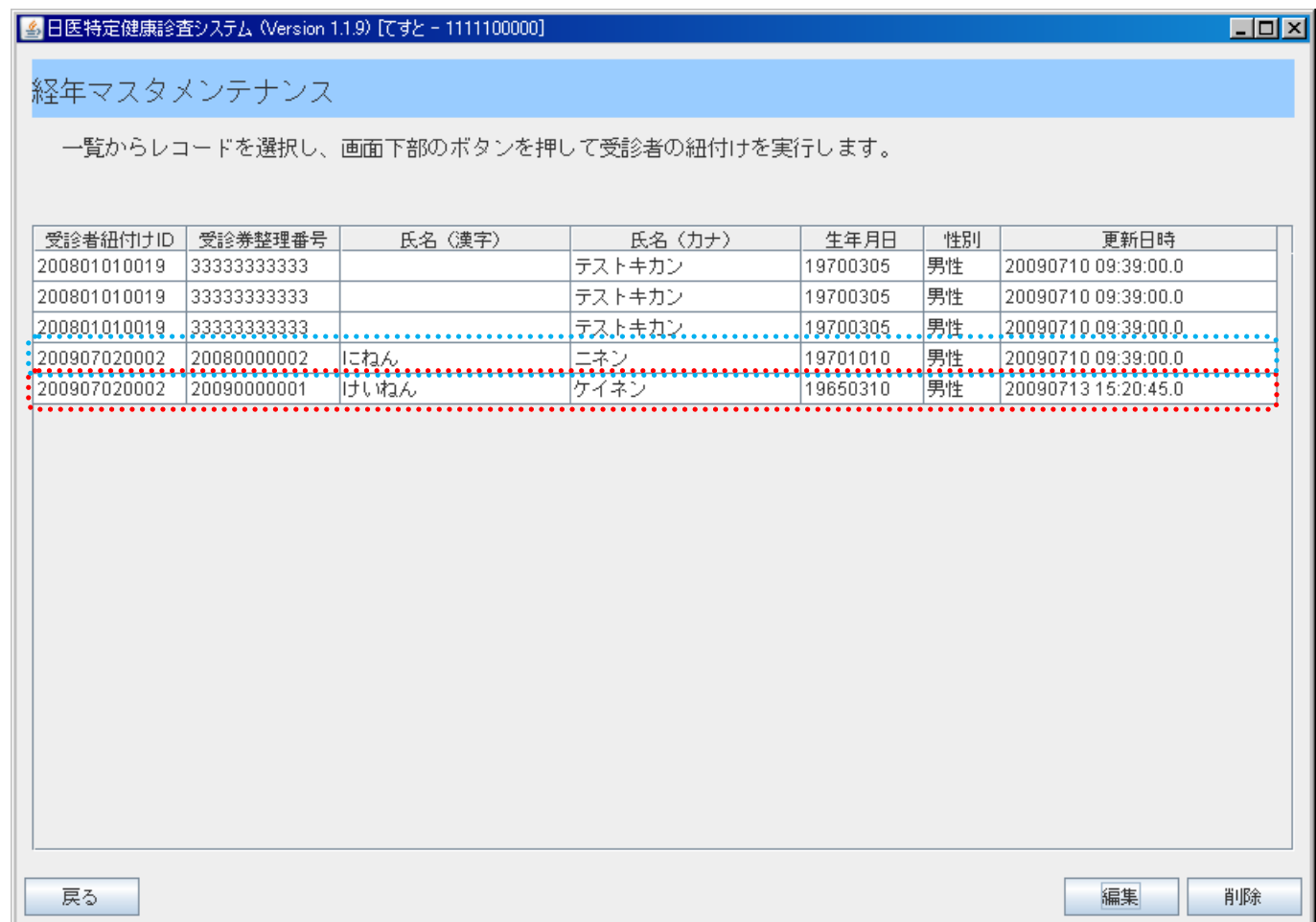
上図の様に受診者「ケイネン」は受診者「ニネン」の履歴に紐づけられた事が確認できます。

受診者紐づけ ID	紐づけ実施
ニネン 200907020001	→ 200907020002
ケイネン 200907020002	→ 200907020002

2.2.経年マスタメンテナンス実施後の確認手順

2.1.経年処理マスタメンテナンス手順で作成したデータを実際に紐づけが出来たかどうか確認する手順を説明します。

a.経年マスタメンテナンス



受診者紐付けID	受診券整理番号	氏名(漢字)	氏名(カナ)	生年月日	性別	更新日時
200801010019	3333333333		テストキカン	19700305	男性	20090710 09:39:00.0
200801010019	3333333333		テストキカン	19700305	男性	20090710 09:39:00.0
200801010019	3333333333		テストキカン	19700305	男性	20090710 09:39:00.0
200907020002	20080000002	にねん	ニネン	19701010	男性	20090710 09:39:00.0
200907020002	20090000001	けいねん	ケイネン	19650310	男性	20090713 15:20:45.0

上図の通り、受診者紐付けID「200907020002」に対して受診者「ニネン」(2008年度)(※上図青点線枠)と受診者「ケイネン」(2009年度)(※上図赤点線枠)が紐づけできた事が確認できます。

b.結果通知表

既往歴					
服薬歴		喫煙歴		飲酒	
自覚症状					
他覚症状					

項目		基準値	今回受診 2009年 7月 8日	前回受診 2008年 3月 2日	前々回受診
身体計測	身長	(cm)	160.0	166.0	
	体重	(kg)	50.0	50.0	
	腹囲	(cm)	50.0	50.0	
	BMI	18.5~24.9	19.5	L 18.1	
血圧	収縮期血圧	(mmHg) ~129.0		100	
	拡張期血圧	(mmHg) ~84.0		70	
	中性脂肪	(mg/dl) ~149.0		100	
肝機能検査	AST (GOT)	(U/l)			
	ALT (GPT)	(U/l)			
	γ-GTP	(U/l)			
	空腹時血糖 (*は食後10時間未満)	(mg/dl) ~99.0			
血糖検査	HbA1c	(%) ~5.1			
	糖				

眼底検査	所見
メタボリック シンドローム判定	
メタボリック 基準該当	
+	
以下のうち2項目以上に該当	
脂肪	中性脂肪 $\geq 150\text{mg/dl}$ か
血圧	収縮期血圧 $\geq 130\text{mmHg}$ か
糖代謝	空腹時血糖 $\geq 110\text{mg/dl}$ か
血圧は正常です	
医師の判断	
判断した医師の氏名	

上図の通り、結果通知表には、2008 年度「ニネン」、「2009」年度「ケイネン」の結果データが正常に紐付けされている事が確認できます。

3.(ver1.2.0)経年処理で、紐づけに失敗した場合

Ver1.2.0 で経年処理を実施したにも関わらず、結果「1 部だけ紐づけられる」、「全く紐づけされない」という状態である場合、Ver1.2.1にバージョンを上げた状態で、**3.1 経年マスタメンテナンス手順**以降を確認して下さい。

3.1.経年処理マスタメンテナンス手順

結果「1 部だけ紐づけられる」、「全く紐づけされない」の状態のデータに対して、再度紐づけを行います。

a.健診・問診結果データ一覧

日医特定健康診査システム (Version 1.2.1) [特定医院 - 1111100000]

健診・問診結果データ一覧

検索条件を入力し、検索ボタンを押して受診者を検索します。
受診者を選択し、画面下部のボタンを押して各処理を開始します。

氏名(カナ)	テスト タロウ	受診券整理番号		保険者番号	
性別	☒ 男性 ☒ 女性	生年月日		年齢	
健診実施日		～		入力	☒ 済 ☒ 未
判定日		～		☐ 今年度	
結果通知日		～			

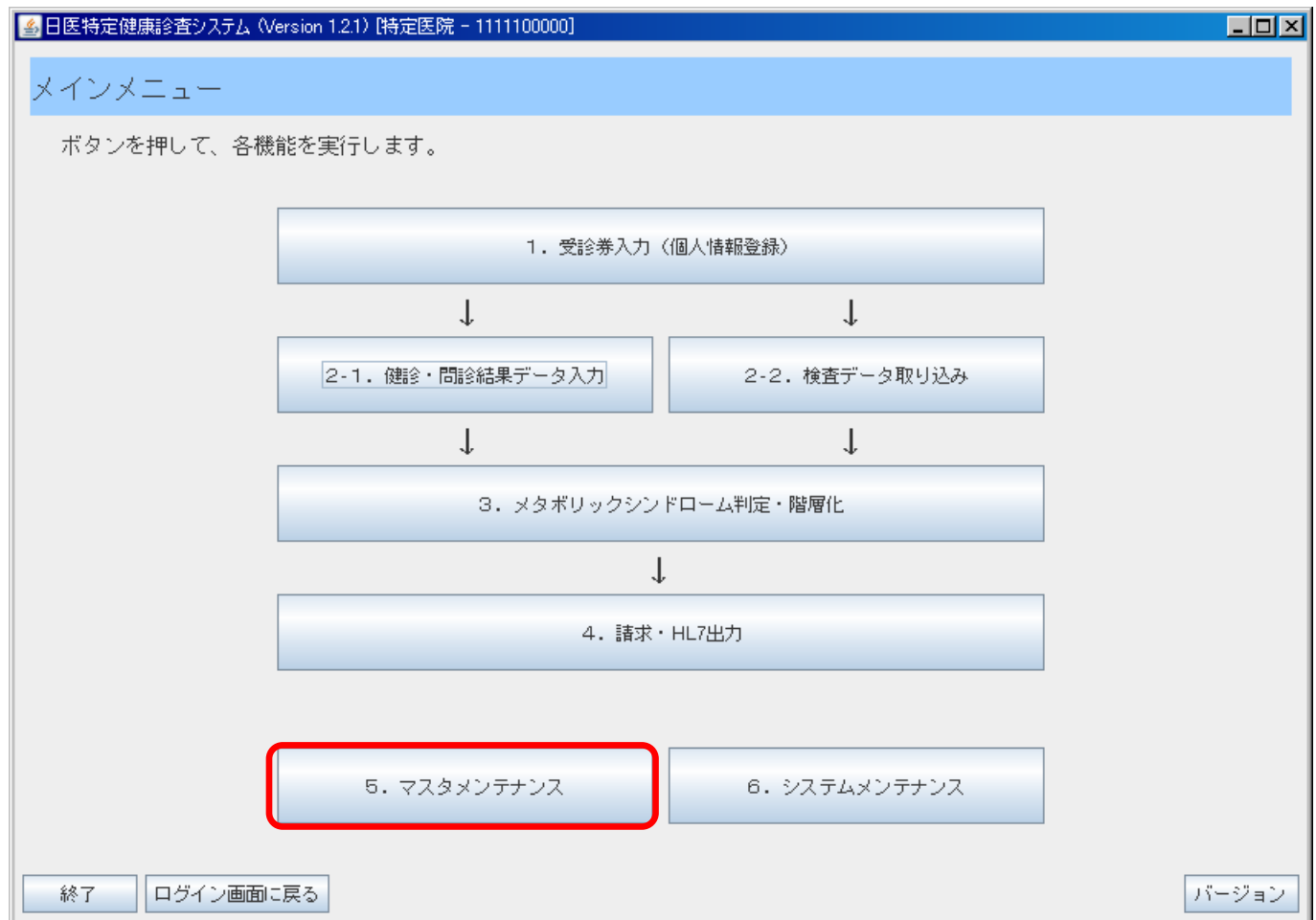
	年度	受診券番号	受診者氏名	生年月日	性別	健診実施日	判定日	結果通知日	入力
☐	2009	200000000001	テスト タロウ	19470113	男性	20090717	20090721		済
☐	2008	08100001199	テスト タロウ	19470113	男性	20080808	20080902	20080902	済

戻る 結果データ削除 受診券削除 入力票印刷 受診券追加 受診券呼出 依頼書印刷 結果データ複製 結果データ入力

例として、上図の 2008、2009 年度分の「テスト タロウ」を基に紐づけ処理を行います。

「今年度」チェックボックスを外した状態で、氏名(カナ)フィールドに「テスト タロウ」を入力し、検索を行った場合に、「2008、2009」年度分のデータが表示される事を確認します。

b. メインメニュー



「5. マスタメンテナンス」ボタンを押下します。

c. マスタメンテナンス

日医特定健康診査システム (Version 1.2.1) [特定医院 - 1111100000]

マスタメンテナンス

ボタンを押して、メンテナンスを実行します。

- 5-1. 健診項目情報メンテナンス
- 5-2. 保険者情報メンテナンス
- 5-3. 健診パターンメンテナンス
- 5-4. 支払代行情報メンテナンス
- 5-5. 機関情報メンテナンス
- 5-6. 経年管理メンテナンス

戻る

「5. 6 経年管理メンテナンス」ボタンを押下します。

d. 経年マスタメンテナンス

上図の通り、一覧にデータが「1 部だけ紐づけられる」、「全く紐づけされない」の場合、上記「名寄せ」ボタンを押下して下さい。

※それでもうまく紐づけが出来ない場合は、Nittoku/Log フォルダ配下(インストールフォルダ)にある JKenshinSoftware.log を orca サポートまで送付下さい。

e.経年マスタメンテナンス

日医特定健康診査システム (Version 1.2.1) [特定医院 - 1111100000]

経年マスタメンテナンス

一覧からレコードを選択し、画面下部のボタンを押して受診者の紐付けを実行します。

受診者紐付けID	受診券整理番号	氏名(漢字)	氏名(カナ)	生年月日	性別	住所	被保険者証
200907280001	08100001199	ですと 太郎	テスト タロウ	19470113	男性	南九州市	南九州市
200907280001	200000000001	ですと 太郎	テスト タロウ	19470113	男性	南九州市	南九州市

戻る 名寄せ 編集 削除

上図の通り、「テスト タロウ」は、受診者紐づけ ID「200907280001」で紐づけ出来た事を確認します。

f.結果通知表

自覚症状						メタボリック シンドローム判定	判定不能
他覚症状						メタボリック	
項目		基準値	今回受診 2009年 7月17日	前回受診 2008年 8月 8日	前々回受診	基準 該当	
身体計測	身長	(cm)	161.0	157.7		+	
	体重	(kg)	60.0	47.0		以下のうち2項目以上に該当	
	腹囲	(cm)		77.0		脂肪 中性脂肪 $\geq 150\text{mg/dl}$ 該当	
	BMI	18.5~24.9	23.1	18.9		血糖代謝 空腹時血糖 $\geq 110\text{mg/dl}$ 該当	
血圧	収縮期血圧	(mmHg)	~129.0 H 146	H 150		検査分野別判定	
	拡張期血圧	(mmHg)	~84.0 80	H 90		血圧に異常が認められ、 血中脂質検査に異常が認められ、 肝機能検査に異常が認められ、 血糖検査に異常が認められる。	
血中脂質検査	中性脂肪	(mg/dl)	~149.0 66	77		医師の判断	
	HDL-コレステロール	(mg/dl)	40.0~ 49	87		今回健診の医師	
	LDL-コレステロール	(mg/dl)	~119.0 98	H 133			
肝機能検査	GOT	(U/L)	13.0~36.0 36	28			
	GPT	(U/L)	9.0~44.0 32	23			
「2009 年度のテスト タロウ」の結果			H 95	H 182			
血糖検査	ヘモグロビンA1c	(%)	H 107	H 117		「2008 年度のテスト タロウ」の結果	
尿検査	糖		(-)	(-)			
	蛋白		(±)	(++)			
貧血検査	赤血球数	($\text{万}/\text{mm}^3$)	410.0~560.0	L 373			
	血色素量	(g/dl)	12.0~	L 11.8			
	ヘマトクリット値	(%)	39.0~52.0	L 37.1			

上図の通り、結果通知表には、2008年度「テスト タロウ」、「2009」年度「テスト タロウ」の結果データが正常に紐付けされている事が確認できます。

4. 経年処理実施後の注意点

受診者で姓名、生年月日、性別が全て同一の場合、経年処理で同一人物として処理を行います。その場合には、経年マスタメンテナンスにて手修正を行う必要があります。

4.1. 経年処理マスタメンテナンス手順

姓名、生年月日、性別が全て同一の場合に紐づけを行います。

a. 健診・問診結果データ一覧

日医特定健康診査システム (Version 1.2.1) [特定医院 - 1111100000]

健診・問診結果データ一覧

検索条件を入力し、検索ボタンを押して受診者を検索します。
受診者を選択し、画面下部のボタンを押して各処理を開始します。

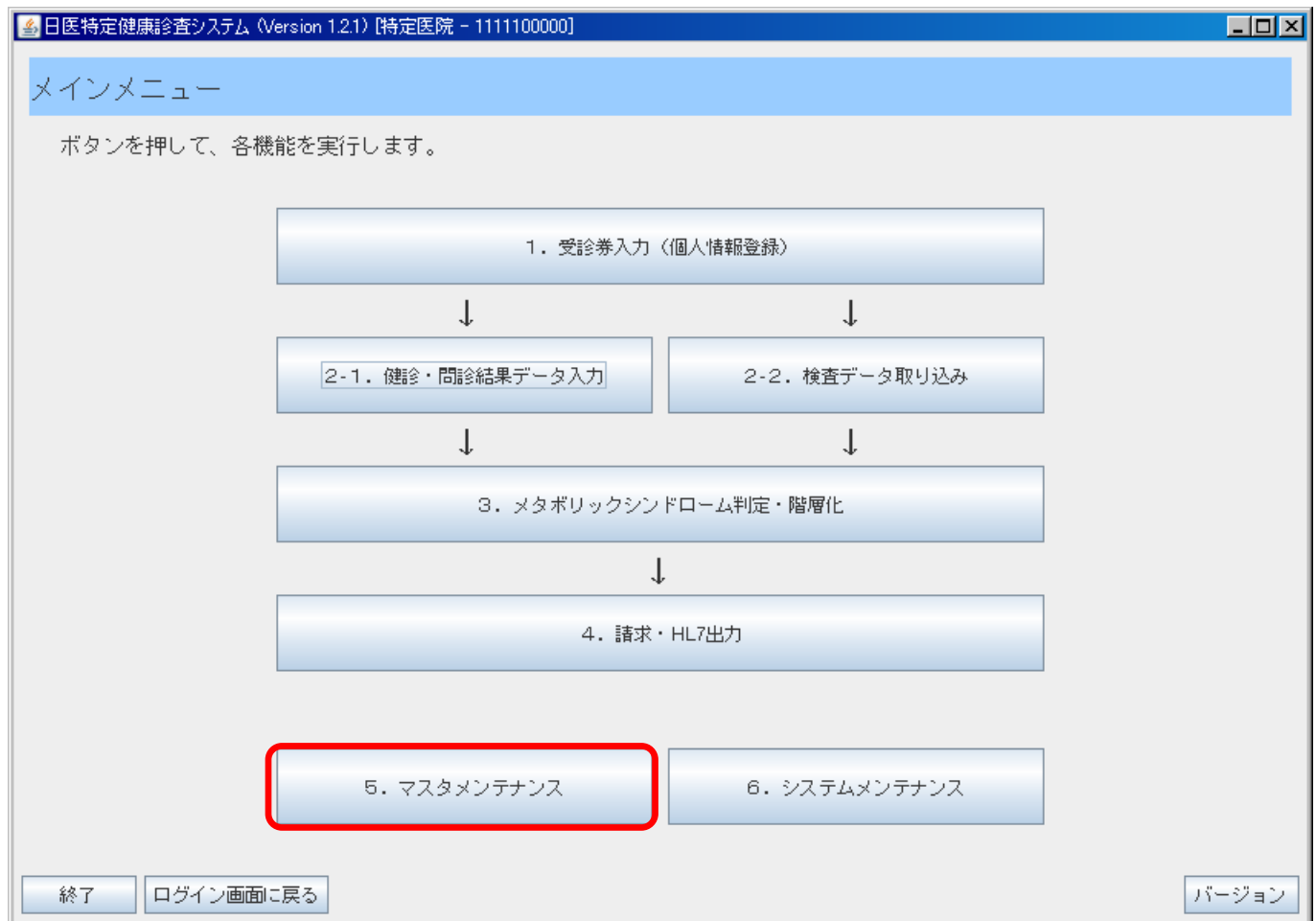
氏名(カナ)	テスト タロウ	受診券整理番号		保険者番号	
性別	☒ 男性 ☒ 女性	生年月日		年齢	~
健診実施日	~	入力	☒ 済 ☒ 未		
判定日	~	☐ 今年度			
結果通知日	~	検索			

	年度	受診券番号	受診者氏名	生年月日	性別	健診実施日	判定日	結果通知日	入力
☐	2009	100000000001	テスト タロウ	19470113	男性	20090927			済
☐	2009	200000000001	テスト タロウ	19470113	男性	20090717	20090721		済
☐	2008	08100001199	テスト タロウ	19470113	男性	20080808	20080902	20080902	済
☐	2008		テスト タロウ	19470113	男性	20080714	20080716		済

戻る 結果データ削除 受診券削除 入力票印刷 受診券追加 受診券呼出 依頼書印刷 結果データ複製 結果データ入力

上図の通り、「今年度」チェックボックスを外した状態で、氏名(カナ)フィールドに「テスト タロウ」を入力し、検索を行った結果、「受診者氏名」、「生年月日」、「性別」が全て同じデータが複数存在した状態でデータが表示される事を確認します。

b. メインメニュー



「5. マスタメンテナンス」ボタンを押下します。

c. マスタメンテナンス

日医特定健康診査システム (Version 1.2.1) [特定医院 - 1111100000]

マスタメンテナンス

ボタンを押して、メンテナンスを実行します。

- 5-1. 健診項目情報メンテナンス
- 5-2. 保険者情報メンテナンス
- 5-3. 健診パターンメンテナンス
- 5-4. 支払代行情報メンテナンス
- 5-5. 機関情報メンテナンス
- 5-6. 経年管理メンテナンス

戻る

「5. 6 経年管理メンテナンス」ボタンを押下します。

d.経年マスタメンテナンス

日医特定健康診査システム (Version 1.2.1) [特定医院 - 1111100000]

経年マスタメンテナンス

一覧からレコードを選択し、画面下部のボタンを押して受診者の紐付けを実行します。

受診者紐付けID	受診券整理番号	氏名(漢字)	氏名(カナ)	生年月日	性別	住所	被保険者証
200907170001	200000000001	てすと 太郎	テスト タロウ	19470113	男性	南九州市	南九州市
200907170001		てすと 太郎	テスト タロウ	19470113	男性	東京都	東京都
200907170001	08100001199	てすと 太郎	テスト タロウ	19470113	男性	南九州市	南九州市
200907170001	100000000001	てすと 太郎	テスト タロウ	19470113	男性	東京都	とうきょうと

戻る 名寄せ 編集 削除

上図の通り、「氏名(カナ)」、「生年月日」、「性別」が全て同一の為、赤枠、青枠の紐づけIDが同じとなります。「住所」、「被保険者証等記号」、「被保険者証等番号」の項目を参照して同一人物を割り出す必要があります。

上図を例に紐づけを行うと下記のようになります。

1行目と3行目の「住所」、「被保険者証等記号」、「被保険者証等番号」が一致している為、同一人物と判断できます。この紐づけIDを「200907170001」のままにしておきます。

2行目と4行目の「住所」、「被保険者証等記号」、「被保険者証等番号」が一致している為、同一人物と判断できます。この紐づけIDを「200907170002」へ変更します。

※編集方法につきましては(P22～P26)をご参照ください。

e.経年マスタメンテナンス

日医特定健康診査システム (Version 1.2.1) [特定医院 - 1111100000]

経年マスタメンテナンス

一覧からレコードを選択し、画面下部のボタンを押して受診者の紐付けを実行します。

受診者紐付けID	受診券整理番号	氏名(漢字)	氏名(カナ)	生年月日	性別	住所	被保険者証
200907170001	200000000001	ですと 太郎	テスト タロウ	19470113	男性	南九州市	南九州市
200907170001	08100001199	ですと 太郎	テスト タロウ	19470113	男性	南九州市	南九州市
200907170002		ですと 太郎	テスト タロウ	19470113	男性	東京都	東京都
200907170002	100000000001	ですと 太郎	テスト タロウ	19470113	男性	東京都	とうきょうと

戻る 名寄せ 編集 削除

紐づけ ID の編集の結果、上図の通りに表示される事を確認します。

紐づけ ID「200907170001」、「200907170002」の様に分かれて登録されている事が確認できたら、紐づけ作業の完了です。次に結果通知表で確認します。

f.結果通知表

自覚症状							メタボリック シンドローム判定	判定不能
他覚症状							メタボリック シンドローム判定	
項目			基準値	今回受診 2009年 7月17日	前回受診 2008年 8月 8日	前々回受診	基準該当	
身体計測	身長	(cm)		161.0	157.7		+	
	体重	(kg)		60.0	47.0		以下のうち2項目以上に該当	
	腹囲	(cm)			77.0		脂肪 中性脂肪 $\geq 150\text{mg/dl}$ か	
	BMI		18.5~24.9	23.1	18.9		血圧 収縮期血圧 $\geq 130\text{mmHg}$ か	
血圧	収縮期血圧	(mmHg)	~129.0	H 146	H 150		糖代謝 空腹時血糖 $\geq 110\text{mg/dl}$ か	
	拡張期血圧	(mmHg)	~84.0	80	H 90			
血中脂質検査	中性脂肪	(mg/dl)	~149.0	66	77		検査分野別判定	
	HDL-コレステロール	(mg/dl)	40.0~	49	87		血圧に異常が認められ、 血中脂質検査は 肝機能検査に異常 血糖検査に異常	
	LDL-コレステロール	(mg/dl)	~119.0	98	H 133			
肝機能検査	GOT	(U/l)	13.0~36.0	36	28		医師の判断	
	GPT	(U/l)	9.0~44.0	32	23		今回健診の医師	
	γ -GTP	(U/l)	12.0~82.0	H 95	H 182		医師の判断	
血糖検査	空腹時血糖 (*は食後10時間未満)	(mg/dl)	~99.0	H 107	H 117		判断した医師の氏名	
	HbA1c	(%)					青木 伸一	
尿検査	糖			(-)	(-)			
	蛋白			(±)	(++)			
貧血検査	赤血球数	($\text{万}/\text{mm}^3$)	410.0~560.0		L 373			
	血色素量	(g/dl)	12.0~		L 11.8			
	ヘマトクリット値	(%)	39.0~52.0		L 37.1			

上図の通り、結果通知表には、P36d.経年マスタメンテナンスの 1 行目と 3 行目に該当するデータが正常に紐付けされている事が確認できます。

g.結果通知表

他覚症状						
項目		基準値	今回受診		前回受診	前々回受診
			2009年 9月27日		2008年 7月14日	
身体計測	身長	(cm)		158.2	161.0	
	体重	(kg)		49.0	62.0	
	腹囲	(cm)		77.0	81.0	
	BMI		18.5~24.9	19.6	23.9	
血圧	収縮期血圧	(mmHg)	~129.0	H 160	H 150	
	拡張期血圧	(mmHg)	~84.0	H 90	80	
血中脂質検査	中性脂肪	(mg/dl)	~149.0	57	H 157	
	HDL-コレステロール	(mg/dl)	40.0~	89	47	
	LDL-コレステロール	(mg/dl)	~119.0	H 135	110	
肝機能検査	GOT	(U/l)		32	29	
	GPT	(U/l)		20	29	
	γ-GTP	(U/l)		47	77	
血糖検査	空腹時血糖 (*は食後10時間未満)	(mg/dl)	~99.0	H 133	99	
	ヘモグロビンA1c	(%)				
尿検査	糖			(→)	(→)	
	蛋白			(±)	(→)	

上図の通り、結果通知表には、P36d.経年マスタメンテナンスの2行目と4行目に該当するデータが正常に紐付けされている事が確認できます。